

東京大学大学院農学生命科学研究科
農学国際専攻（国際農業開発学研究室） 特任助教 公募

1	職名及び人数	特任助教（特定有期） 1名
2	採用予定日	令和4年9月1日（予定）
3	任期	令和7年3月31日まで
4	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
5	所属	大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際農業開発学研究室
6	業務内容	1) 研究領域：海洋科学に関わる領域。学問分野を問わない。 2) 海洋学際教育プログラムにおける海洋問題演習及び関連授業の担当・補助 (https://www.oa.u-tokyo.ac.jp/program/education.html) 3) 「カーボンニュートラル実現に向けて海洋が果たす役割」など、海洋環境と気候変動に関わるテーマに係る教育・研究業務
7	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
8	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
9	給与□	月給制（業績成果手当含む） 360,000円以上（経験及び能力による）
10	諸手当	通勤手当（支給要件を満たした場合）
11	社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の者） 2) 海洋科学の領域において優れた業績を有し、海洋学際教育プログラムに関わる教育・研究に貢献できること。 3) 英語でのコミュニケーションを十分にとることができ、海外研究機関・国際機関等とのプロジェクトを推進できる者。 4) 自国以外の教育・研究機関等において、留学・インターンシップの経験があることが望ましい。 5) 教務関係の日本語業務を担当できる者。
13	提出書類	1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 研究業績（学位論文、原著論文、著書、総説、特許、その他） 3) 教育業績・社会貢献目録（担当講義科目、非常勤講師等、学会役員等） 4) 海外留学、海外における研究・教育活動の実績（期間、国名、活動内容） 5) 主要論文・著書合わせて3編程度（別刷り、コピー可） 6) これまでの研究内容と研究計画（1000 words程度、英語に限る） 7) 教育方針（1000 words程度、英語に限る） 8) 自己の研究・教育経歴等について評価できる方2名の氏名、職名及び連絡先
14	応募締切	令和4年8月19日（金）必着（候補者決定次第、締め切り） 締切前でも随時書類選考の上、合格者に対し対面またはオンラインによる面接を実施します。対面面接に参加するための旅費は応募者自身の負担となります。
15	書類送付先及び問い合わせ先	上記の提出書類を一つのpdfファイルにまとめ、パスワードを設定した上、E-mailで送付のこと。パスワードの連絡方法については応募者の判断に任せます。 メールの件名は「国際農業開発学特任助教応募書類」とし、書類の受信メールを確認すること。 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1

	問い合わせ先	<p>東京大学大学院農学生命科学研究科 農学国際専攻 専攻長 露木 聡</p> <p>TEL: 03-5841-7509</p> <p>E-mail: tsuyuki[at]fr.a.u-tokyo.ac.jp ([at]は@に置き換えてください)</p>
16	試用期間	採用日から6ヶ月間
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	<p>応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。</p> <p>取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。</p> <p>東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。</p>